



図書館だより

第2号
宇・海道小学校
H30. 5. 184

田植え やサツマイモの 苗植え、あさがおやほうせんかなどの 種まきなどで 校庭
がにぎわい、さまざまな 植物 が 育ち始めています。どのように 育てていくか 今
から楽しみです。植物 の 育て方に 興味のある人は、「6類」の
本 だなをのぞいてみてください。

今日は、「いじめゼロ 月間」ということで、「人権」に 関わる本
を 図書室入口に 展示 しましたので、そちらも、ぜひ 読んでみてくだ
さい。

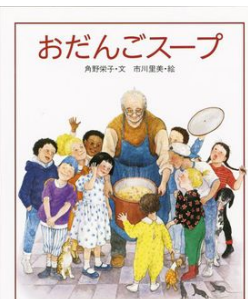


国際アンデルセン賞受賞 角野栄子さん

「国際アンデルセン賞」は、「小さなノーベル賞」ともいわれる 国際的な
児童

文学賞です。日本人では、まどみちおさん、上橋 菜穂子さん(「精霊の守り人」
の作者)について 3人目です。角野栄子さんの作品を読んでみましょう。

「魔女の宅急便」 「サラダでげんき」 「おだんごスープ」 「なぞなぞあそびうた」



(福音館書店)

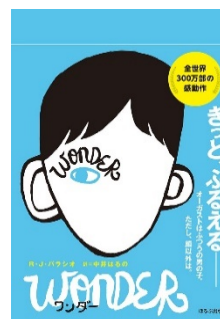
(福音館書店)

(偕成社)

(のら書店)

☆他にも「リンゴちゃんのおはな」「トラベッド」などがあります。

話題の本「WONDER (ワンダー)」



作/R・J・パラシオ 訳/中井はるの(ほるぷ出版)

全世界で 800万部以上 売上げたというベストセラー

小説が、『ワンダー 君は太陽』という作品名で、6月に映画

公開されることになりました。

2年前に、青少年読書感想文の課題図書にもなった本です。

<あらすじ>

オーガスト・プルマンは10才の男の子。生まれつきの障害により、人とはちがう顔を
もっていました。幼いころから母と自宅で学習をしてきたオーガストは、10才で初めて
学校へ通うことになります。はじめのうちは、同級生たちからじろじろ見られたりさけられ
たりしていましたが、オーガストの行動によって同級生たちは少しずつ変わっていきます。

「人権を考える本」(いじめゼロ月間)

「友達っていいな」と感じたり、友達
を思いやることの大切さを教えてく
れたり、友達とのつき合い方になやん
だ時に答えてくれたりする本です。

